

ひなぎく病児保育室だより

令和7年 6月 5日発行

南九州は、例年にない早い梅雨入りでした。雨の日が続くと、洗濯物の乾きも悪くなり気分も落ち込みがちです。梅雨の晴れ間を活用し、思いっきり外で遊びましょう!! 今年の梅雨明けは、いつになるのでしょうか? 梅雨が開けると、また暑い日が訪れるのでしょうか? 引き続き手洗い・うがいは努めて参りましょう!!

さて、令和5年度から、一度登録されますと対応年齢の12歳までのご利用が可能となっております。現在197名のお子様方のご登録をいただいております。また、その他ご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。ひなぎく病児保育室 ☎ 0993-22-2231 (呼出)

《1歳10ヶ月の男の子》

昨年以來、久しぶりのご利用でした。朝、お父様とスムーズに離れ保育室に着くまで、知っている単語を並べて気付いたことを伝える姿がとても微笑ましいスタートでした。

入室後は、大好きなアンパンマン人形で遊び、リクエストされた、アンパンマンDVDを観て過ごしていました。ところが暫くすると思い出したように「パパ」「かか」と入り口を指差していました。平熱で感染症ではない回復期でしたので、気分転換に廊下散歩に出かけました。手を繋いで歩きながら、目に入ったもの等を指差して「これは?」と質問を繰り返すので言葉を習得する時期だなあといい保育士も繰り返し応えることでした。そこで、出逢った職員に「可愛いねぇ」と声を掛けられ保育士を介し本児が「ありがとう」と頭を下げるのです!! その姿により笑顔になりました。(^^♪) いくつかやり取りをしたのですが、子どもを真ん中に、笑顔の輪が広がり、温かい癒し空間となった廊下散歩でした。(´艸`)

それからお部屋に戻り、昼食・午睡と過ごすことができ、安堵した保育士でした。

《0歳10ヶ月の男の子 初利用》

以前ご兄弟のご利用はありましたが、10ヶ月の弟さんは、初利用でした。朝、受け入れ時に、お腹が空くと指を口に入れることや、誰かが後ろにいと分ると倒れてくることが、眠たくなったら両足を両手で包んであげると眠りに入りやすいことなどを、お父様が分かりやすく伝えてくださいました。1日で、すべてを経験させてもらいました。(´艸`)

お陰様で、熱はほぼ平熱で安定しており、食欲もありました。午前と午後に十分な睡眠も摂れて、安心して過ごすことができました。午後からは、保育士や保育室にもすっかり慣れた様子で、室内の探検も楽しんだ弟さんでした。



5月の利用人数 【 10名 】	
病名	咽頭炎
	感染症腸炎
	感冒・感冒性症候群
	結膜炎
喘息・喘息性気管支炎	上気道炎
	扁桃腺炎
MRワクチン副反応	

* 当日利用の受付は、
月曜日～土曜日 8時より

* 空き状況確認は
月曜日～土曜日
8時～16時30分まで

指宿市委託病児保育事業

独立行政法人国立病院機構 指宿医療センター